

  
シルバー 宇部  
第 151 号

編集発行

公益社団法人  
宇部市シルバー  
人材センター

山口県宇部市琴芝町二丁目4番25号  
宇部市多世代ふれあいセンター5階  
TEL(代)31-3251  
<https://webc.sjc.ne.jp/ubesc/>

会員拡大運動中

今年度目標会員数1,280人

男性 850人/女性 344人/合計 1,194人 (R6.6.15現在)

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



タイトル/見返りの滝 撮影者/琴芝地区 井上ヒロミ

今号のトピックス

- 令和6年度定時総会開催 ..... p.2  
優良正会員及び事業功労者表彰 ..... p.3  
飛石事故防止のための講習会を開催 ..... p.6



# 令和6年度 定時総会開催

公益社団法人宇部市シルバー人材センターの定時総会が5月31日（金）13時30分より宇部市多世代ふれあいセンターで開催されました。



藤本知美さんの司会により進められ、最初に鈴木理事長の挨拶がありました。

『松下村塾で学んだ幕末の志士、品川弥二郎の言葉に「信は万業の基なり」というのがある。シルバー人材センターは地域のニーズに応え、誠実な活動をしているので信頼され、仕事を任せられている。シルバーの仕事に対して感謝の電話がかかってくることもある。感謝の言葉が、会員の生きがい、自分の幸せ、市民の幸せ、国民の幸せにつながっている。これからもシルバー人材センターの会員として、自信と誇りを持って、仕事に励んでいただきたい』

続いて永年会員（15年20名、10年55名）と事業功労者12名、職員1名の方が表彰を受けられました。

引き続き来賓の篠崎圭二宇部市長、宇部公共職業安定所の中原隆

行所長、山口県シルバー人材センター連合会の大田良充会長からご祝辞を賜りました。

議事に移り、理事の土肥淳二さんを議長に選出して、令和5年度事業報告、収支予算が審議され、可決承認されました。

報告事項では、令和5年度補正予算・令和6年度事業計画、収支予算について説明がありました。令和6年度の事業計画として、前年度会員数の5%増を目標として会員拡大に取り組む。

対策として、女性委員会による各種講習会の開催、宇部まつりや商業施設での街頭キャンペーン、SNSによる情報発信などを行う。

以上をもって総会は、無事終了となりました。

（小栗敬一記）



# 優良正会員及び事業功労者



在籍15年会員  
(20名)

- 青戸 克美 (厚南)
- 秋里 隆 (東岐波)
- 阿野 正義 (楠)
- 有田 健三 (原)
- 生田 功 (東岐波)
- 岩崎 孝 (新川)
- 上田 直志 (上宇部)
- 岡田 昭治 (新川)
- 岡田 孝 (琴芝)
- 木藤 正章 (西岐波)
- 嶋本 貞夫 (上宇部)
- 白石 知孝 (厚東)
- 杉山 賢治 (藤山)
- 高橋 興二 (川上)
- 谷口 政勝 (厚南)
- 時永 里枝 (西岐波)
- 福田 勲 (東岐波)

- 白石 善治 (上宇部)

- 後藤 誠 (厚南)

- 小泉ケイコ (厚南)

- 栗谷 年夫 (西岐波)

- 百濟 安文 (厚南)

- 久楽 修 (小羽山)

- 木村 千鶴 (上宇部)

- 川村 政恵 (原)

- 川崎 雅行 (新川)

- 河崎 政則 (藤山)

- 河崎 和子 (藤山)

- 片岡 忠夫 (西岐波)

- 小栗 敬一 (東岐波)

- 奥野 茂樹 (上宇部)

- 奥田 雪信 (小羽山)

- 岡山 善香 (厚南)

- 岡本 史貴 (東岐波)

- 江口 数秀 (恩田)

- 今橋 崇助 (恩田)

- 井上 知実 (琴芝)

- 伊藤裕貴子 (西宇部)

- 池田 健治 (西岐波)

- 雨包 憲二 (新川)

- 浅野 哲夫 (恩田)

- 古谷 敦子 (二俣瀬)

- 和田スマ子 (小羽山)

- 和田 弘 (小羽山)

在籍10年会員  
(55名)

- 原田真喜雄 (上宇部)

- 林 君江 (恩田)

- 花子 修 (藤山)

- 畠中百合子 (東岐波)

- 野原猛比古 (西宇部)

- 野田 博 (常盤)

- 長本 一義 (上宇部)

- 永手 陸子 (厚南)

- 中司 正彦 (琴芝)

- 中岡 宣慶 (新川)

- 土肥 淳二 (川上)

- 鶴永 雅也 (見初)

- 田辺 民子 (藤山)

- 竹邊 政憲 (常盤)

- 瀧口 薫 (原)

- 宝井 雄二 (常盤)



事業功労者  
(12名)

- 鶴永 雅也 (見初・55ポイント)

- 大石 隆 (神原・60ポイント)

- 有井 澄子 (厚南・60ポイント)

- 平田 和正 (西宇部)

- 福場 武 (常盤)

- 藤本 幸浩 (東岐波)

- 古野小夜子 (琴芝)

- 古屋 勇 (恩田)

- 牧野 卓巳 (琴芝)

- 松川 和幸 (原)

- 松下 義博 (上宇部)

- 松原 秀範 (琴芝)

- 村田 誠司 (小羽山)

- 山口 眞 (川上)

- 山野 正明 (常盤)

- 山本 東生 (川上)

- 吉田 益子 (小羽山)

- 吉本とよ子 (小羽山)

職員 (1名)

- 大前 則江

- 山縣 正 (西岐波・50ポイント)

- 藤井 正博 (小野・50ポイント)

- 福永 強三 (恩田・50ポイント)

- 斉藤 美子 (東岐波・50ポイント)

- 梶山 淳幸 (二俣瀬・50ポイント)

- 小栗 敬一 (東岐波・50ポイント)

- 安樂 清利 (恩田・50ポイント)

- 正木 一子 (上宇部・55ポイント)

- 西村 正道 (恩田・55ポイント)



**安全衛生委員会**

- 安井竜太郎 (事務局)
- 山根 貴典 (事務局)
- 岡崎 徐磨・江村 俊夫
- 山下 はな・福永 強三
- 渡辺 信男・杉野 正人
- 部坂 章夫
- 高須 大輔 (事務局)
- 安井竜太郎 (事務局)

**理事及び監事候補者選考委員会**

- 岡崎 徐磨・杉山 裕子
- 桜木 一憲・小栗 敬一
- 星野 正治・弘中 絹子

**事務局体制**

- 古谷 栄識 (事務局長)
- 中村 眞弓 (事務局次長)
- 山根 貴典 (総務課長)
- 高須 大輔 (業務課長)
- 都秋 純子 (総務・経理)
- 大前 則江 (公共・福祉家事援助)
- 山根 貴典 (総務総括・筆耕)
- 中村 眞弓 (事務局総括)
- 高須 大輔 (企業・派遣事業・安全推進員)
- 都秋 純子 (総務・経理)
- 大前 則江 (公共・福祉家事援助)

**就業調整委員会**

- 井上 博己・宇野 典彦
- 土肥 淳二・伊藤 三郎
- 中岡 利雄・山本 映子
- 山根 貴典 (事務局)
- 高須 大輔 (事務局)

**就業開拓委員会**

- 熊本 政雄・中野 廣志
- 井上 玲子・椎木 敦子
- 山本 隆士・小野 浩
- 高須 大輔 (事務局)
- 倉増 秀人 (事務局)

**地域世話人**

- 東岐波地域 中野 廣志
- 西岐波地域 桜木 一憲
- 常盤地域 熊本 政雄
- 恩田地域 山下 はな
- 東部地域(岬・見初) 宇野 典彦
- 上部地域・川上地域 土肥 淳二
- 中部地域(神原・琴芝) 井上 博己
- 西部地域(新川・鵜の島・小羽山) 岡崎 徐磨
- 藤山地域 江村 俊夫
- 厚南・西宇部・厚東地域 小林 康宏
- 黒石・原地域 久保田龍彦
- 北部地域 梶山 淳幸

**理事長  
常務理事**

- 鈴木 久幸
- 古谷 栄識

**理事**

- 井上 博己・宇野 典彦
- 岡崎 徐磨・桜木 一憲
- 土肥 淳二・江村 俊夫
- 久保田龍彦・熊本 政雄
- 中野 廣志・井上 玲子
- 山下 はな

**監事**

- 浅井 栄子・真鍋 良三

**総務広報委員会**

- 井上 博己・桜木 一憲
- 杉山 裕子・小栗 敬一
- 杉山 明美・梶山 淳幸

**女性委員会 (遊楽里)**

- 杉山 裕子・井上 玲子
- 山下 はな・椎木 敦子
- 永富 恵美
- 中村 眞弓 (事務局)

**組織研修委員会**

- 宇野 典彦・土肥 淳二
- 久保田龍彦・縄田 孝典
- 正木 静枝・斉藤 美子
- 山根 貴典 (事務局)

**新入職員紹介**

今年4月に入所しました。  
よろしくお願いたします。



業務課 (機械除草)  
縄田 郁夫 (なわた いくお)

- 荻野 睦美 (除草・大工・左官業)
- 縄田 郁夫 (機械除草)
- 倉増 秀人 (就業相談員)
- 安井竜太郎 (業務課主任)

# 地域班組織一覽表

令和6年6月1日現在

地域	地域世話人	地区	地区長	班	班長		
東岐波	中野 廣志	東岐波	第1 岡村 孝範	1	吉武 修一		
				2	岡村 孝範		
				3	部坂 章夫		
		東岐波	第2 多賀谷誠光	1	三好 淳夫		
				2	青木 則篤		
				3	多賀谷誠光		
西岐波	桜木 一憲	西岐波	第1 中尾 健治	1	坂田 敬輔		
				2	河村 義之		
				3	前田 知義		
		西岐波	第2 山本 隆士	1	木藤 正章		
				2	篠田 武則		
				3	武田 雄三		
		西岐波	第3 酒井 道有	1	津田 守正		
				2	山田 幸治		
常盤	熊本 政雄	常盤	第1 佐野 一信	1	大満 利晴		
				2	西村 武夫		
				3	成重 元規		
		常盤	第2 須川 悟	1	原田 豊		
				2	内藤 修		
				3	吉武 順子		
恩田	山下 はな	恩田	第1 片桐 了之	1	吉村 幸男		
				2	吉村 幸男		
				3	池田 武		
				4	片桐 了之		
		恩田	第2 中津 秀雄	1	中津 秀雄		
				2	磯部 重裕		
				3	兼安 敏夫		
		恩田	第3 藤重 健夫	1	藤重 健夫		
				2	西村 明		
				3	西村 正道		
上宇部・川上	土肥 淳二	上宇部	第1 和田サカエ	1	松永 茂良		
				2	和田サカエ		
				3	小藤 卓		
				4	正木 一子		
		上宇部	第2 山門 義明	1	山門 義明		
				2	長本 一義		
				3	藤井 修二		
		川上	第3 縄田 正芳	1	縄田 正芳		
				2	巖 直子		
				川上	第1 米田 俊雄	1	大石 恒雄
						2	吉井 勇
				川上	第2 北嶋 良記	3	山口 眞
1	北嶋 良記						
2	松井 良恵						
東部	宇野 典彦	岬	宇野 典彦	1	菊川 弘		
				2	白根 正子		
				3	宇野 典彦		
		見初	鶴永 雅也	1	斉藤 達夫		
				2	鶴永 雅也		
中部	井上 博己	神原	真鍋 良三	1	真鍋 良三		
				2	城戸 正之		
				3	佐田 文則		
				4	平井 保		
		琴芝	第1 波多野 実	1	波多野 実		
				2	沖 雅秀		
		琴芝	第2 大下 幸繁	1	峯 美勝		
				2	大下 幸繁		
		琴芝	第3 原井 久	1	原井 久		
		西部	岡崎 徐磨	新川	岩崎 孝	1	岩崎 孝
						2	川崎 雅行
						3	雨包 憲二
				鶴の島	浅井 栄子	1	藤本百合男
						2	中石 直江
小羽山	岡崎 徐磨			1	鬼塚 伸幸		
		2	西内 洋子				
		3	岡崎きよみ				
藤山	江村 俊夫	藤山	第1 松田 欣二	1	松田 欣二		
				2	二宮 博		
		藤山	第2 河崎 政則	3	弘中 絹代		
				1	河崎 政則		
				2	倉光 武男		
				3	江村 俊夫		
厚南・西宇部・厚東	小林 康宏	厚南	第1 中村 泰隆	1	原 清人		
				2	岩田 博		
				3	目 睦雄		
				厚南	第2 杉野 正人	1	池上 英雄
						2	谷口 政勝
		西宇部	第1 松永 勝義	1	高山 実哉		
				2	山本 映子		
				3	厚見 道子		
				4	松永 勝義		
				厚東	第2 平田 和正	1	小林 康宏
						2	平田 和正
黒石・原	久保田龍彦	黒石	倉重 弘	1	倉重 弘		
				2	井上 光男		
				3	三島 浩二		
		原	伯野 増夫	1	宮島 恵		
				2	有田 健三		
				3	藤本 孝昭		
北部	梶山 淳幸	二俣瀬	梶山 淳幸	1	小川 信博		
				2	辻野 正吾		
		小野	石井 良治	1	石井 良治		

# 安全講習会

植木剪定班、除草班、機械除草班を対象とした安全講習会を5月10日（金）に多世代ふれあいホールで開催しました。

まず、「正しく歩いて健康になろう」～未来への健やかな一歩～と題して、宇部フロンティア大学の立川美香先生から正しい歩き方

や姿勢について講習を受けました。歩き方や姿勢を意識することで、健康寿命を延ばすことができるとのことでした。

その後、宇部警察署による「交通安全講習」を続けて行いました。右側の歩行者に気づきにくいことや、心と時間に余裕をもって運転することが安全運転につながるという話がありました。

作業中の事故や交通安全にはくれぐれも留意してください。事故が起きてしまった場合は周囲も含めて冷静な対応をお願いします。

なお、当日配布させていただいた安全対策グッズに少しあまりがあるのですが、希望者はシルバー事務局にお問い合わせください。

（安井記）



# 飛石事故防止のための講習会を開催

5月24日（金）にときわ公園臨時駐車場において刈払機アタッチメント講習会を開催しました。

依然としてなくなるなら機械除草での飛石事故の対策として、事務局では、昨年来から機械除草班の会員に対して、刈払機アタッチメント（飛散防止装置）の使用促進を行っています。

今回は飛散防止装置メーカーの担当者を招いて、35名の参加者を対象に講習を行いました。実際にデモ機を使用しながら、新たに購入を検討している会員が

らの質問や、既に購入して使用している会員からの要望もあり、皆が熱心に受講されました。講習後に早速、購入の申し込みをする方も数名あり、内容のある講習となりました。

障害物が近くにある場所や、道路の付近等作業する場合に、飛散防止装置は効果を発揮します。現在、機械除草班の約7割が飛散防止装置を所有しています。今年度中の所有率100%、積極的な使用促進を目指し、飛石事故の撲滅に努めたいと考えています。

（高須記）





「蛭の季節」  
常盤地区 桶田 敏治



「二俣瀬ビオトープ」  
琴芝地区 井上 ヒロミ



「昼寝」  
琴芝地区 井上 ヒロミ

# 会員情報交流のひろば

## 作品発表・交歓の頁

—お気軽に投稿下さい—



「お帰りデゴイチ」  
常盤地区 桶田 敏治

### 川柳

琴芝地区 井上ヒロミ

俺よりも毛並みフサフサ 野良猫が  
美人湯に浸かり過ぎると シワになる  
万歩計 買って三日は 一万歩  
物が無い 妻の一言 身構える  
高齢者 転んだあとが 勝負です

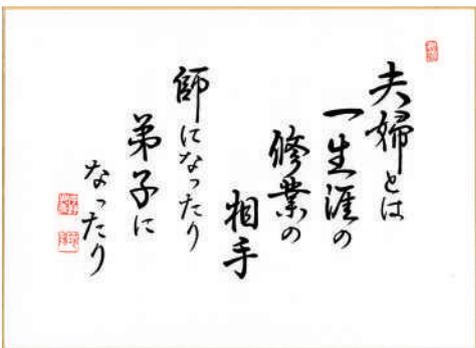
東岐波地区 小栗 敬一

夏の夢 初恋の人 やって来る  
娘から 鬼の特訓 スマホデビュー  
詐欺賭博 金ない我が家 狙われず  
思い出は そっとしまっ て あの時まで  
高いけど うなぎ 食べたい 土用の日

西岐波地区 P・N サクラランボ

整理した 記憶にあるは 前の場所  
こんには 顔は分かるが あんた誰  
オレオレに 誰かわからん 名前言え  
よく使う 引き出しの中 薬だけ  
エンディング 書いては消して エンドレス

### 色紙



岬地区 宇野 典彦

## 事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

### 『会員のついで』について

会員のついでを開催します。  
参加希望の方は、7月26日(金)までに各自で事務局にお申込みいただきFAXでの申し込みになります。(別紙チラシをご覧ください)

**日時** 令和6年8月3日(土)

午前10時～午後4時

**会場** 多世代ふれあいセンター

2階ふれあいホール  
及び1階展示ホール

**募集人員** 300名(先着順)

**内容**

- ・講演会
  - ・演芸大会
  - ・会員の作品展ほか
- ※昼食はお弁当を用意します。

### 会員のついで作品募集

出品作品を募集します。絵画・書・写真など、何でも構いません。ぜひお返してください。

### 盆休みのお知らせ

令和6年8月15日(木)・16日(金)を勝手ながら事務所をお休みさせていただきます。

### ボランティア作業者募集

月に1～2回程度、リサイクルプラザで子供服(リユース)の仕分け作業をしていただける方を募集しています。作業は2～4人程度のグループで行います。興味のある方は総務課までお問い合わせください。

### ワークプラザ「ねんりん」を利用しませんか

ワークプラザ「ねんりん」(寿町2-3-18)を会員交流のフリースペースとして貸出します。利用は無料ですので、同好会や地区の集まり・講習会などに利用してみませんか。ご利用は事前予約制となりますので事務局へお問合せください。空き状況はホームページでも確認できます。

### 建具張替研修会のお知らせ

建具グループで作業を希望される方・就業を目的とする研修を希望される方は個別に対応させていただきますのでご連絡ください。申込は事務局の担当(大前)へ電話で申し込んでください。

### ラン活フェアを開催

子育てグッズリユースフェア特別企画として、リユースランドセルフェアを開催します。不要になったランドセル約100点を準備し無料でお譲りします。



**日時** 令和6年7月27日(土)

10時～11時30分

13時30分～14時25分

**会場** ときわ湖水ホール

「リユースフェア」会場内

### 会費納入のお願い

4月にコンビニ納付用の会費請求書を郵送にて送付しておりますが、納付をされていない方は、至急、お支払いください。  
8月末までにお支払いがない場合は、会員資格が喪失します。

## 編集後記

空気が読めない

最近、空気を読めない方々が身の回りに増えている傾向が強い。空気の読めない人はバカにされたり、排除されたりする。空気とは、その場の流れや雰囲気のこと、いったんできあがるとメンバーを支配し、空気にさらされた意見を出したり、行動したりすることは難しくなる。ただ、反対もなしに大事なことを決めると、危険度が高い選択肢が選ばれやすくなる。空気が読めない人が反対意見を言ったり、まったく関係のない言葉をつぶやいたりすることで、場がなごみ、冷静な議論に戻れることがある。本人に悪気はないので、話の方向性を変えたいときには、とても重宝されるタイプともいえる。同調圧力が強い日本社会にあつては貴重な存在かもしれない。しかし、まわりが見えていないと周囲を混乱させる場合がある。状況を把握しながら目的を絞った言葉の発言を心掛けなければならぬ。組織や集団、グループなどで議論する場合は時間の無駄、メンバーの誰しもが空虚感をおぼえるようになる。空虚感が長く続くと、議論の意味を見いだせまう。我々高齢者は、やること・なすことを批判したりするので、周囲には敬遠されがちを忘れてはならない。(井上ヒロミ)